

学校事務 理論研修会 終了報告

<p>テーマ</p>	<p>「石狩管内公立小中学校学校事務職員研修会」 日常的な実践の交流や研究協議を通して、子どもの学習権の保障や他職種との協力・協働のあり方等をさぐり、今後の実践にさらに生かしていく。</p>	
<p>日時</p>	<p>平成28年11月11日(金)</p>	
<p>会場</p>	<p>札幌市 ホテルライフオーブ札幌</p>	
<p>講師</p>	<p>福井 雅敏氏 (北海道教育庁教育職員局教職員事務センター 市町村立学校手当認定第1グループ主任) 竹原 啓介氏 (公立学校共済組合北海道支部 年金グループ総括主査) 元山 秀人氏 (公立学校共済組合北海道支部 経理・貸付グループ総括主査) 大澤 真平氏 (札幌学院大学人文学部人間科学科 准教授)</p>	
<p>参加者</p>	<p>86名</p>	
<p>研修会 の 様子</p>		<p>教職員事務センターと公立学校共済組合より講師を招き、実務研修を実施。給与事務や共済事務に関わる質問事項の回答や事務処理に関わって解説(各種手当の注意事項・標準報酬制の詳しい説明)を受ける。</p>
		<p>市町村実態交流。今年度は「就学援助制度」について交流。各市町村の「新3項目(PTA会費・生徒会費・クラブ活動費)」支給状況や各市町村での取り組み状況を交流した。</p>
		<p>札幌学院大学 准教授 大澤真平氏を講師に招き、『子どもの貧困』と『私たちの社会』～求められる対応と方向性を考える～をテーマにご講演いただいた。</p>
		<p>子どもの貧困の背景や子どもの貧困対策法に見る現実等を解説いただき、子どもの貧困にどう向き合うかを考えるきっかけ作りになる講演だった。</p>